

2024年度 名古屋大学大学院 多元数理科学研究科博士前期課程 学生募集要項 (昼夜開講コース)

大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例による昼夜開講コースの教育を受ける学生を下記により募集する。

アドミッション・ポリシー

多元数理科学研究科は、確かな基礎学力の上に立ち、主体的に数理科学を探究しようとする意欲ある人を国内外に求めます。

1 出願資格

- (1) 日本の大学を卒業した者及び2024年3月卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者及び2024年3月末日までに学士の学位を授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2024年3月末日までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2024年3月末日までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2024年3月末日までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2024年3月末日までに授与される見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2024年3月末日までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- (9) 本研究科において、個別の入学資格審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2024年3月末日までに22歳に達するもの

(注) 出願資格(9)により出願する者は、事前審査を行う。事前審査を希望する者は2023年5月26日(金)(必着)までに、①氏名 ②住所、電話番号、メールアドレス ③履歴(高校卒業後、現在まで)を記載した用紙(書式は自由)を本研究科まで郵送すること。その後、教務学生係から事前審査書類をメールで送付する。

2 募集人員

専攻名	募集人員
多元数理科学	5名

3 出願期間

- ①インターネット出願登録期間及び入学検定料払込期間
2023年6月9日（金）～7月6日（木）15時まで
- ②願書受付期間
2023年6月23日（金）～7月6日（木）（但し、土・日・祝日を除く）
受付時間 10時～12時、13時～16時
（郵送による場合も、7月6日（木）16時までに到着したものに限り受け付ける。）

4 出願書類等（（2）、（6）、（8）、（9）は本PDFからプリントアウトすること）

- (1) 名古屋大学大学院 志願票及び写真票
〔インターネット出願システムから、A4サイズで片面カラー印刷すること。〕
※出願前3か月以内に撮影した正面向き、上半身、無帽、背景なしの顔写真データ（10MBまで）を用意し、インターネット出願システムからアップロードすること。
インターネット出願システムに入力した住所に合格通知を送付することから出願後に住所が変更になる場合には必ず教務学生係に申し出ること。
- (2) 多元数理科学研究科 志願票
ホームページ掲載の本研究科所定の用紙に必要事項を記入の上、出願すること。
- (3) 成績証明書
本学理学部卒業（見込）者は不要
- (4) 卒業（見込）証明書
本学理学部卒業（見込）者は不要
- (5) 学位授与証明書
出願資格（2）に該当する者で、学位授与機構が証明したもの。
- (6) 志願理由書
志願した理由及びこれから勉強並びに研究したい内容について記入の上提出すること。
- (7) 国費外国人留学生証明書
現在、国費外国人留学生である者はその証明書（ただし、本学在学中の者は不要）
- (8) 誓約書
本研究科所定の用紙
- (9) 類型該当性の自己申告書
本研究科所定の用紙 ※5 出願手続 注意事項（5）を参照にすること

5 出願手続 ※①②どちらか一方では手続きが完了しないので注意すること。

- ①インターネット出願システムでの出願登録及び入学検定料の支払い
巻末の「インターネット出願の流れ」を参照のこと。
なお、支払い期限は、出願登録日を含め4日間です。支払い期限内に入金がない場合、出願登録は自動的にキャンセルとなるので注意すること。（キャンセルとなったときは再登録すること。）
※払込締切日までの日数が4日より短い場合は、払込締切日が優先される。
- ②出願書類の提出
出願者は、前項（1）～（9）の書類等を願書受付期間内に本研究科教務学生係に提出すること。
出願書類の完備しない願書は受理しない。郵送での提出を推奨する。

◎注意事項

- (1) 出願書類を郵送する場合は、インターネット出願システムから印刷する「出願用宛名シート」をカラーで印刷し角形2号の封筒に貼りつけて締切日時までに必着するよう送付すること。
- (2) 出願後は、記載事項の変更及び検定料の払い戻しはしない。
- (3) 受験票のシステムからの確認には時間を要する場合がありますので、受験票確認の照会は試験実施日の5日前まで行わないこと。受験票の確認はメールでお知らせする。
- (4) 障害等があつて試験場での特別な配慮を必要とする者にあつては、2023年6月12日（月）までに、以下3点を添えて、その旨を教務学生係へ申し出ること。
 - (a) 受験上の配慮申請書（障害の状況、受験上配慮を希望する事項とその理由等を記載したもの、様式随意、A4サイズ）
 - (b) 障害等の状況が記載された医師の診断書、障害者手帳等（写しでもよい）。
 - (c) 障害等の状況を知っている第三者の添え書（専門家や出身学校関係者などの所見や意見書）。

(d) 適宜それ以外の書類を添付しても構わない。

なお、受験や入学後の修学に関して相談の希望がある者は、出願期限までにお問い合わせください。

- (5) 「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における学生への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となり、出願の際「類型該当性判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となった。

詳細は名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部 安全保障輸出管理事務局

E-mail : anzen@aip.nagoya-u.ac.jp に問合せること。

6 入学検定料の払込方法

- (1) 入学検定料 30,000円

※別途、払込手数料が必要となる。

- (2) 払込期間（日本時間）

2023年6月9日（金）～7月6日（木）15時まで

- (3) 払込方法

入学検定料の支払いは、以下のいずれかの方法で行うこと。

ア コンビニエンスストア（日本国内のみ）

イ クレジットカード

ウ ネットバンキング

エ Pay-easy対応銀行ATM

詳細については、巻末「インターネット出願の流れ」を確認すること。

- (4) 入学検定料の返還について

出願書類を受理した後は、納入済みの入学検定料は返還いたしません。ただし、以下に該当する場合は、納入された入学検定料を返還します。なお、返還にかかる振込手数料は差し引かせていただきます。

ア 入学検定料納入後、出願しなかった場合又は出願が受理されなかった場合

イ 入学検定料を二重に払い込んだ場合

※入学検定料の返還は銀行振込で行われます。海外の銀行の口座に返還する場合には、返還される金額は大きく減額される他、返還に多大な日数を要しますので、入学検定料の納入は慎重に行ってください。

返還請求方法については、名古屋大学ホームページ (<http://www.nagoya-u.ac.jp/>) → 入学案内 → 大学院入試 → 入学検定料の支払いを確認してください。

- (5) 自然災害等により被災した入学志願者に係る検定料の特別措置については名古屋大学ホームページの下記サイトでご確認ください。

<https://www.nagoya-u.ac.jp/admissions/exam/gs-exam/saigai/index.html>

7 選抜方法

- (1) 学力試験

専攻名	試験期日	備考	試験科目
多元数理科学	2023年7月29日（土） 7月30日（日）	筆記試験	希望により英語で実施

- (2) 試験会場

多元数理科学棟

- ◎受験票はインターネット出願システムを通して周知するので、印刷して試験期日に持参すること。学力試験の時間割表及び場所案内等はメールで送付する。

迷惑メール防止機能（ドメイン指定受信）を利用している場合は、出願時に許可を求められるドメイン「e-apply.jp」に加え、次のドメイン「nagoya-u.ac.jp」を含むメールからの受信を許可するよう設定すること。

注1）英語による受験を希望する者は、2023年6月12日（月）（必着）までに、

①氏名

②住所・電話番号・メールアドレス

③英語による受験を希望する旨を記載した用紙（様式は自由）

を本研究科まで提出すること。その際、封筒の表に「英語受験希望」と朱書きすること。

注2) 学力試験について、状況によっては遠隔（オンライン）で実施することがあり、遠隔で実施する場合は、代替措置（口述試験など）を講ずることがあり得る。遠隔の試験を実施する場合に備えて、出願書類等の一つとして挙げた誓約書を提出すること。また、遠隔の試験では、2段階選抜を実施することがあり得る。2段階選抜を実施する場合には、第1次試験の合格者に対してのみ第2次試験を実施する。

8 合格者発表

2023年8月1日（火）12時（予定）

多元数理科学棟玄関前に掲示し、多元数理科学研究科のホームページにも掲載する。8月4日（金）15時（予定）に合格者ガイダンスをオンラインで実施する。

なお、合格者には、「合格通知書」を9月下旬に、「入学手続き類」を2月下旬に送付する予定である。官公署その他民間会社等に在籍のまま入学を希望する者は、入学手続き時に承諾書を提出すること。

9 入学料及び授業料

入学料 282,000円

（2024年3月中に大学が指定する入学手続き期間内に納めること。）

授業料 前期分 267,900円（年額535,800円）

（注）1. 授業料は、前期及び後期の2期に分けて、前期にあつては5月、後期にあつては11月に納入する。

2. 入学時及び在学中に学生納付金の改定が行われた場合には、改正時から新たな納付金額が適用される。

10 長期履修制度について

職業を有している等の事情により時間的制約があり、標準修業年限での修了が困難な学生に対し、標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し、学位取得することを認める制度である。この制度により在学する正規学生を長期履修学生という。経済的負担を抑えつつ、修学期間を延長できるので、仕事等との両立を図りながら修了を目指すことができる。長期履修が許可されれば、標準修業年限（博士前期課程2年）において支払う授業料の総額を、長期履修を認められた期間（年数）で学期毎に均分して支払うことになる。社会人選抜での入学を希望する場合には、入学後指導を希望する教員に連絡する際に、併せて相談することが望ましい。入学後に申請することも可能だが、最終年次に在籍する者は申請できない。

長期履修を申請できる者は以下の者とする。外国人留学生（在留資格が留学の者）は適用対象外とする。

- (1) 職業を有している者
- (2) 育児又は親族の介護を行う必要がある者
- (3) 視覚障害、聴覚障害、肢体不自由その他の障害を有している者

1 1 その他

- (1) 博士前期課程は、従来の修士課程である。
- (2) 出願にあたって提供された氏名・生年月日・住所その他の個人情報は、入学選抜、合格発表、入学手続及びこれらに付随する事項並びに入学後の学務業務における学籍・成績管理を行うためのみに利用する。また、取得した個人情報は適切に管理し、利用目的以外には使用しない。

2023年5月

名古屋市千種区不老町（郵便番号464-8602）

名古屋大学大学院多元数理科学研究科 教務学生係

電 話 052-789-5756
メールアドレス ri-dai@adm.nagoya-u.ac.jp
Web ページ <http://www.math.nagoya-u.ac.jp/>



地下鉄名城線「名古屋大学」駅
下車（2番出口へ）

大学院昼夜開講コースについて

本研究科の昼夜開講コースは、大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例の実施により、高度の専門教育を求める社会人のために、大学院修士課程の教育を行っています。すなわち、在職社会人のために夜間その他特定の時間又は時期（指導教員と相談してきめます）に、授業や研究指導を行います。その教育課程は一般修士課程と基本的には同一です。

既存の課程と教育課程が大幅に異なるいわゆる「夜間大学院」ではありません。

自然災害対応等 緊急の連絡について

感染症や自然災害等により、試験日程や選抜方法の変更があり得ます。変更等が生じた場合は、下記の多元数理科学研究科ホームページでお知らせしますので、出願前や受験前には必ず確認してください。

◎多元数理科学研究科ホームページ <http://www.math.nagoya-u.ac.jp/ja/admission/>

◎連絡窓口 名古屋大学大学院多元数理科学研究科 教育研究支援室 052-789-2835

名古屋大学大学院 多元数理科学研究科 研究分野表

研究分野	教員名			
	教授	准教授	講師	助教
組合せ論	岡田聡一 平井広志			
解析の整数論		Henrik Bachmann		
代数的整数論	藤原一宏	鈴木浩志 Henrik Bachmann	大久保俊	
数論幾何	藤原一宏	谷本 祥	大久保俊	
数論	古庄英和			
代数幾何	石井 亮 藤原一宏	谷本 祥 柳田伸太郎		大内元氣
フラクタル幾何学		Johannes Jaerisch		
可換環論	高橋 亮			
表現論	宇澤 達 岡田聡一 高橋 亮 中西知樹	荒野悠輝 中岡宏行 林 孝宏 柳田伸太郎		
圏論		中岡宏行		
位相幾何学	太田啓史 森吉仁志	川村友美		
代数的位相幾何学	Lars Hesselholt			
ホモトピー論	Lars Hesselholt			
微分幾何	太田啓史 内藤久資 納谷 信 森吉仁志	糸 健太郎 松尾信一郎		佐藤 猛
双曲幾何		糸 健太郎		
複素幾何		松尾信一郎		
離散幾何解析	内藤久資			
グラフ理論		喜多奈々緒 藤江双葉		
力学系		松尾信一郎 Johannes Jaerisch		
エルゴード理論		Johannes Jaerisch		
大域解析学	森吉仁志	松尾信一郎		
関数解析学	植田好道 Serge Richard	Bourne Chris		
作用素環論	植田好道	荒野悠輝 Bourne Chris		
フーリエ解析	杉本 充	加藤 淳 寺澤祐高		
偏微分方程式	杉本 充 内藤久資 菱田俊明 Serge Richard	加藤 淳 寺澤祐高		笹原康浩
確率論	吉田伸生	久保 仁 中島 誠		
無限可積分系	中西知樹	栗田英資 林 孝宏 柳田伸太郎		
数理物理	菅野浩明 白水徹也 永尾太郎 中西知樹	南 和彦 柳田伸太郎 Bourne Chris	泉 圭介 浜中真志	
応用数理(数理生物、非線形数理、量子基礎論)	大平 徹			
素粒子論			浜中真志	
一般相対性理論	白水徹也		泉 圭介	
宇宙論	白水徹也		泉 圭介	
統計力学	永尾太郎 吉田伸生	南 和彦		
物性理論	永尾太郎	南 和彦		
流体力学	菱田俊明	寺澤祐高		
数値解析	内藤久資			
情報理論	林 正人	久保 仁 森立 平		
量子情報理論	林 正人 François Le Gall	森立 平		
量子ネットワーク	林 正人			
理論計算機科学	平井広志 Jacques Garrigue François Le Gall	喜多奈々緒 森立 平		
アルゴリズム論	平井広志 François Le Gall	喜多奈々緒 森立 平		
プログラミング言語理論	Jacques Garrigue			
型理論	Jacques Garrigue			
最適化理論	平井広志			

志願理由書

多元数理学専攻博士課程（昼夜開講制）に志願した理由及びこれから勉強並びに研究したい内容等について、以下の要領でワープロで作成した文書をこの用紙の中央位置に貼付すること。ただし、氏名は必ず自筆にて記入すること。

1,000 字以内、フォントサイズ 12 ポイント、36 字×28 行、余白部分を切り取った文書を中央位置に貼付

氏 名	
-----	--

文書貼付位置

名古屋大学大学院多元数理科学研究科長 殿

誓約書

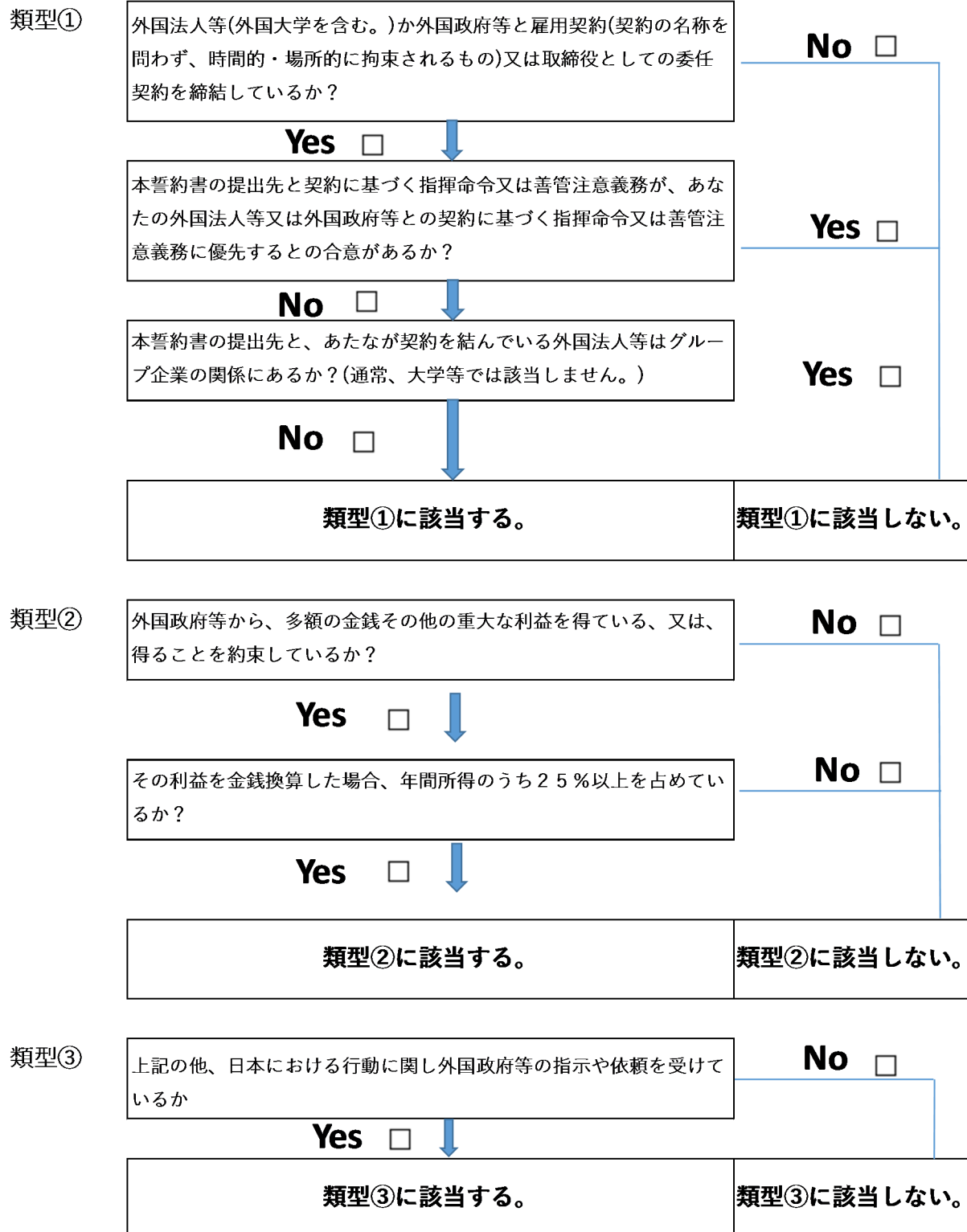
2024年度名古屋大学大学院多元数理科学研究科博士前期課程学生募集の学力試験が遠隔（オンライン）で実施されることになった場合に、その受験にあたり下記事項を誓約します。

- (1) 自己の責任において、ビデオ通話が可能な機器（カメラを備えたパソコン等）を用意するとともに、試験を受ける場所（以下、試験室という）において、安定した良好なインターネット環境を確保します。
- (2) 試験担当者が試験の録画・録音を行うことを承諾します。
- (3) 試験室には、受験者本人以外の者を入室させません。
- (4) 試験中に（試験担当者を除く）他者との会話や通信を行いません。
- (5) 試験中に文献やノート、またはそれらに類するものを参照しません。また、試験中にインターネットで検索を行いません。
- (6) 試験中に撮影、録画、録音を行いません。また、試験実施に際して得た情報を、合格者発表までは他者に開示しません。
- (7) 不正防止や円滑な試験の実施のため試験担当者が必要と判断した指示には、従います。
- (8) 上記誓約事項に反する行為、またはその他の不正と考えられる行為が認められた場合には、入学試験を不合格とされることまたは合格を取り消されることがあっても異議を申し立てません。

年 月 日

氏名（自署）

類型該当性判断のフローチャート



インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです



STEP

1



事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。
必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…顔写真データ、各種証明書(※詳細は各研究科学生募集要項参照)



(顔写真データ)

STEP

2



インターネット出願サイトにアクセス

インターネット出願サイト

▶ <https://e-apply.jp/ds/nagoya-gs/>

または、

大学ホームページ

▶ <https://www.nagoya-u.ac.jp/>

からアクセス



STEP

3



マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。



① 初めて登録する方は
マイページ登録 から
ログインしてください。



② メールアドレスの登録を行って
仮登録メールを送信 を
クリックしてください。



③ ユーザー登録画面から
ログインページへ を
クリックしてください。



④ 登録したメールアドレスに
初期パスワードと
本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメール
を受信できるように設定してください。



⑤ ログイン画面から
登録したメールアドレスと④で
届いた『初期パスワード』にて
ログイン を
クリックしてください。



⑥ 初期パスワードの変更を
行ってください。



⑦ 表示された個人情報を入力して
次へ を
クリックしてください。



⑧ 個人情報を確認して
この内容で登録する を
クリックしてください。



⑨登録完了となります。
マイページへ
をクリックしてください。



⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、**出願手続きを行う** ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
出願受付期間外の場合は、これより先に進めませんので **ログアウト** ボタンをおしてください。

STEP

4

出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①マイページログイン後の
出願手続きを行う ボタン
から登録画面へ



②研究科の選択



③入試区分と留意事項の確認



④出願専攻等の選択



⑤顔写真のアップロード
写真選択へ ボタンをクリックし
写真を選択します。



⑥個人情報(氏名・住所等)の
入力



⑦出願内容の確認
志願票(サンプル) ボタンを
クリックすると志願票、写真票、宛名シート
が確認できます。

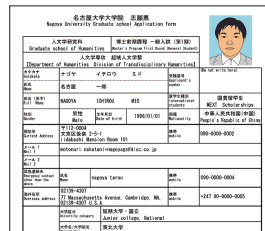


⑧申込登録完了
引き続き支払う ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。



お支払い期限は申込日を含め4日間
です。ただし、Web出願締切がそれ
よりも早く到来する場合、Web出願締切
が期限となります。

⑨入学検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード



⑩出願に必要な書類PDF
(イメージ)
※検定料納入後に出力可能となります。

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の
選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンス
ストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号
メモ(13桁)

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済
番号メモ(11桁)

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号
メモ(11桁)

確認番号
メモ(6桁)

収納機関番号
(5桁) **5 8 0 2 1** ※収納機関番号は、ペイジーで
お支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を
許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



入学検定料支払い後は、登録内容の修正・変更ができませんので、入学検定料支払い前に必ず登録内容を確認し、誤りがあれば、再度登録してください。

※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

入学検定料の支払い

お支払い期限は申込日を含め4日間です。

ただし、Web出願締切がそれよりも早く到来する場合、Web出願締切が期限となります。

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能



Loppi

LAWSON

マルチコピー機
または
Famiポートあなたも、コンビニに
FamilyMart

4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

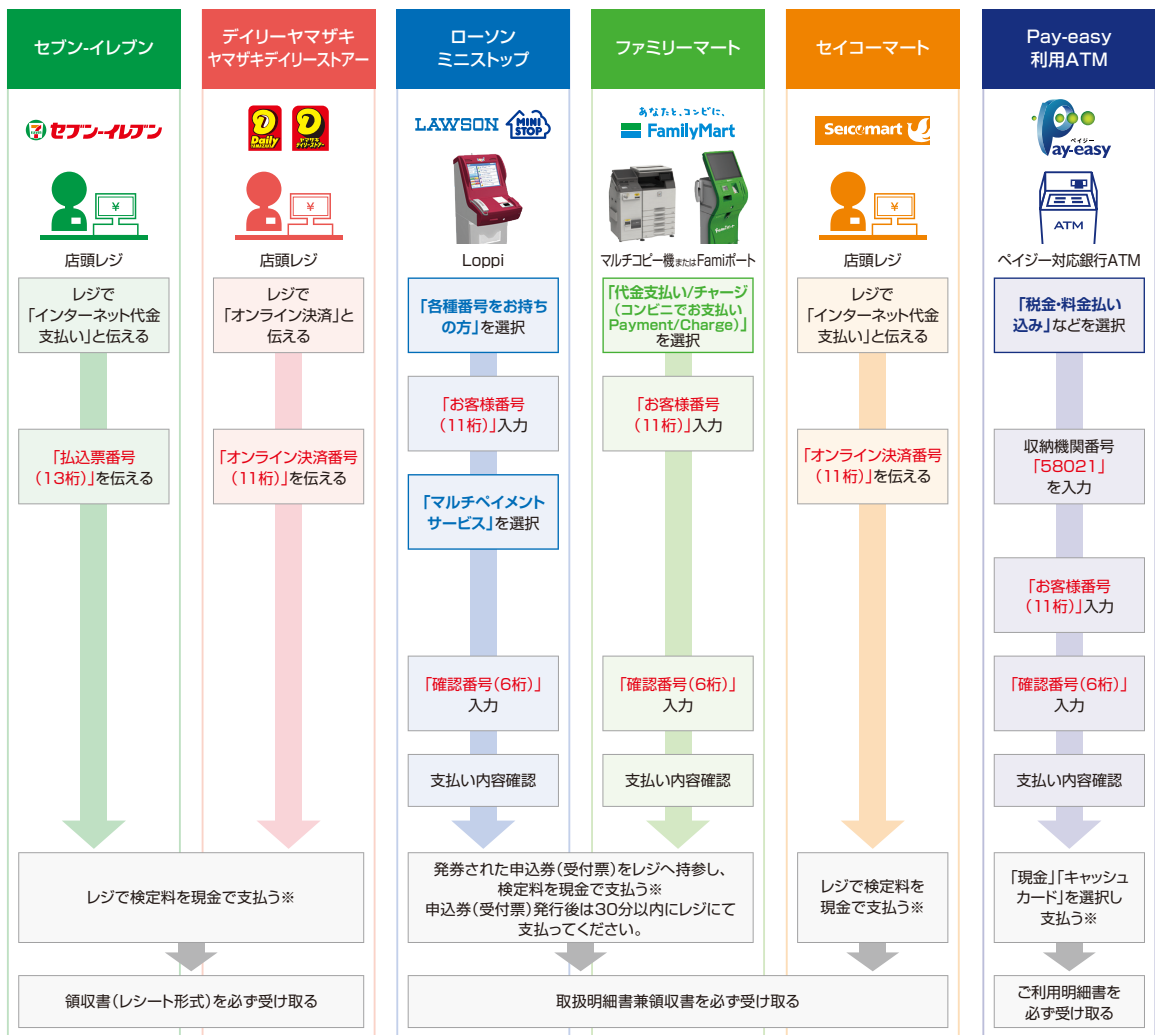
出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP

6

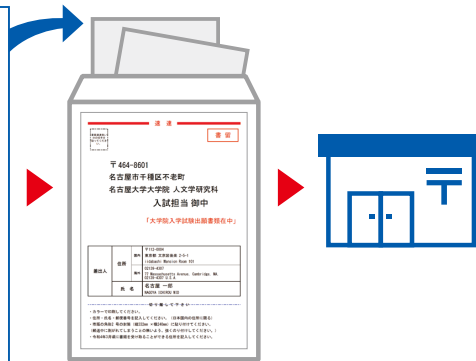
必要書類の印刷と郵送

出願登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を全て**カラー印刷**し、その他の必要書類と併せて出願期間内に郵便局窓口から「**書留速達郵便**」で郵送してください。

出願に必要な書類

⚠ 募集要項を必ず確認してください

- インターネット出願サイトから印刷する書類
志願票 写真票
- 本学研究科のホームページからダウンロードし、作成する書類
履歴書 など
- 出身大学等に発行を依頼する証明書
証明書



出願書類提出用宛名シート

市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)
に貼り付けて作成

出願書類の郵送先は宛名シートに自動で印字されます。

■ 出願書類

1回の出願登録につき各1部必要です。出願に必要な書類は学生募集要項を参照してください。

※一旦受理した入学検定料・必要書類は学生募集要項で明記しているものを除き一切返却しません。

〈出願完了〉

出願時の
注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。インターネットでの登録が完了しても出願書類の提出期限に書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。

それぞれの期限は各研究科の学生募集要項を参照してください。

インターネット出願は24時間可能です。必要書類の郵送は各募集要項で定められた時間内に行ってください。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

7

受験票の印刷

出願を受け付けた後、受験票の印刷が可能になりましたら、出願時に登録されたメールアドレスへ通知します。メールが届かない場合でも、試験前日までにインターネット出願サイトにログインし、各自で**A4用紙にカラー片面印刷**をして**試験当日に持参**してください。



受験票

氏名:○○○○
入試:×××入試